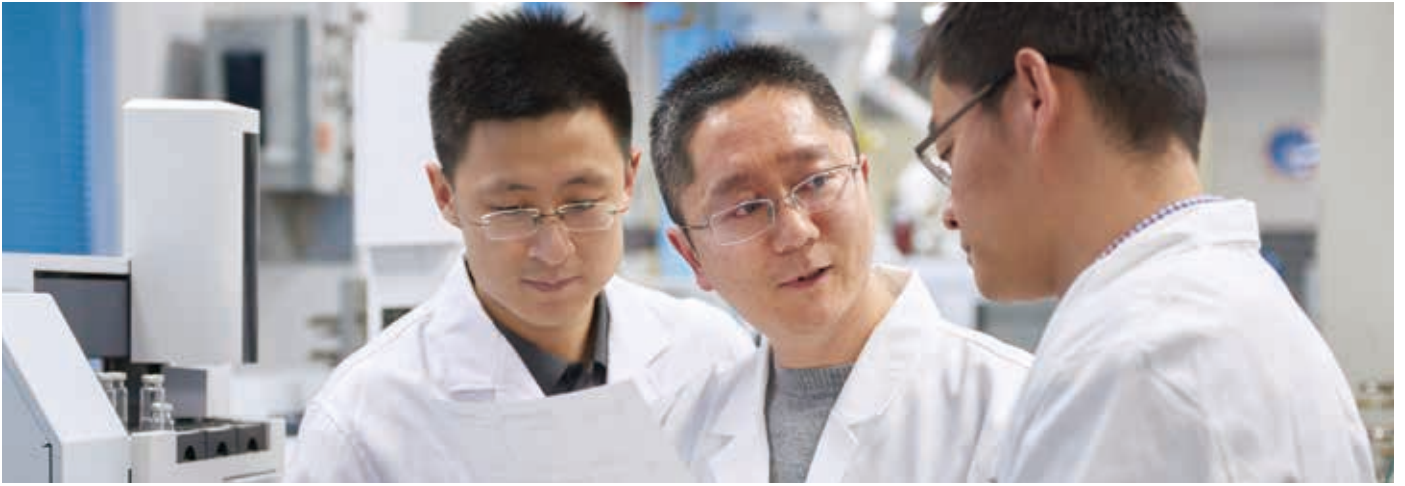


インテリジェンスと信頼性: ルーチン GC の新たな展望

Agilent 8860 ガスクロマトグラフ





思わぬダウンタイムでお困りではありませんか？

機器に予定外のダウンタイムが発生すると、重要なサンプルテスト結果の報告が遅れます。その遅れを取り戻すために、ラボでの作業時間が延びる場合や、確認の電話を夜間や週末に入れなければならない場合もあります。そればかりか、予定外の修理費用が、限られた予算をさらに圧迫することにもなりかねません。

新製品 Agilent 8860 システムによる容易な管理

Agilent 8860 GC の特長は、分析業務をスマートに、より短時間で容易に処理できることです。標準搭載のインテリジェント機能により、予定外のダウンタイムを防ぎ、操作上のトラブルによるコストを大幅に削減できます。

インテリジェント GC: 分析者の負担を軽減

8860 GC をはじめとする新しい機器には、システム状態のモニタリング、注入回数のトレース、リークに関するアラートなどの機能が搭載されています。それにより、予定外のダウンタイムにその都度対応する必要がなくなり、メンテナンスを含めて作業を計画することが可能になります。

また、この機器にはコアマイクロチャンネルベースの最新エレクトロニックニューマティクスコントロール (EPC) が搭載されています。このアジレント独自の設計により、微粒子、水、オイルなどのガス汚染物質から機器が保護され、信頼性と耐久性が向上します。

分析作業の懸念を解消

8860 GC は、ルーチン GC の未来を具現化しているシステムです。アジレントの品質、信頼性、性能に加えて、ラボの稼働時間を最大化して予定外の修理費用を最小限に抑える革新的技術を備えています。

幅広いルーチン GC アプリケーションに適した 8860 GC なら、日々の分析で一貫性と再現性に優れた結果を得られます。

ルーチン分析の進化

直観的なタッチスクリーンインターフェース

機器の状態と情報をリアルタイムに確認できます。

ホーム画面

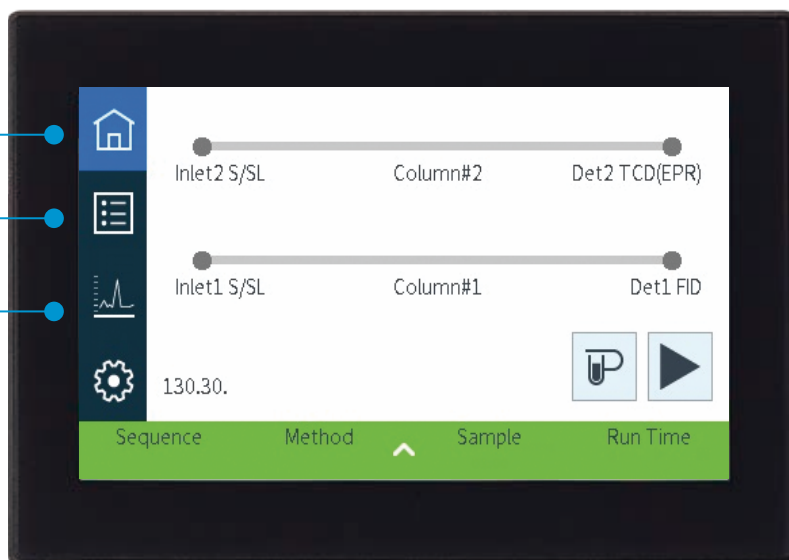
システム構成と流路の状態が一目でわかります。

機器の実際の画面

使用頻度の高い設定値をすぐに使えるようにカスタマイズし、特定できます。

プロット画面

分析の進捗状況を確認できます。



* 実際の画面は日本語表示

ブラウザインターフェース

機器の前になくても、予定外のダウンタイムを予防的に減らすことができます。

- あらゆるブラウザ (タブレット、ノートPC、デスクトップPC) からアクセス可能
- データシステムを使用せず GC メソッドとシーケンスを編集可能
- 診断、メンテナンス、ログ、ヘルプのメニュー項目の呼び出し
- デスクにしながらログやユーザーマニュアルを参照可能
- ラボの安全なネットワークを使用できる場所なら、どこでも機器の状態のチェックや診断の実行が可能



ルーチン GC 分析の新たなスタンダード

世界で最も広く使用されている GC システム Agilent 7890 GC のコアプラットフォーム設計を基に開発された 8860 GC は、ルーチン GC 分析の性能、信頼性、コスト効率を新たな次元に引き上げます。





ルーチン分析に適した確かな性能

- 8890 GC と同じ製品試験を実施
- 温度と大気圧の補正によって安定したクロマトグラフィー性能を実現
- オプションのエレクトロニックニューマティクスレギュレーション (EPR) により、デジタルディスプレイを使った簡単かつ正確なマニュアル操作が可能



低いランニングコスト

- 水素や窒素などの代替キャリアガスの使用で運用コストの大幅な削減が可能
- キャリアガス切替スイッチにより、ヘリウムガスのコストを削減
- スリープ/ウェイクモードにより、ガスと電力の消費量を削減



リモートステータスマonitoringによるインテリジェント機能

- 標準搭載の診断およびメンテナンス機能により、予定外のダウンタイムを回避
- ブラウザインタフェースからメソッドとシーケンスの編集やログへのアクセスが可能
- マニュアルを簡単に参照できるヘルプメニュー
- ネットワーク内の任意の場所から接続して、ステータスチェックや診断を実行可能



再分析を低減する一貫性のある結果

- エレクトロニックニューマティクスコントロール (EPC) により、リテンションタイムとピーク面積の再現性が向上
- デジタルエレクトロニクスにより、分析や操作者が異なる場合でも、設定値を一定に維持



リテンションタイムロッキング (RTL) による一貫性の確保

- EPC と Agilent データソフトウェアを用いることで、任意の GC システムのリテンションタイムを、同じカラムとメソッドを使用する別の Agilent GC システムで再現
- ラボ内の複数のシステムや、別の場所のシステムの結果を容易に比較可能



ニーズに合わせられる構成機能

- 最大で 2 種の注入口、3 種の検出器、3 個のバルブを設置できるため、幅広いルーチン分析に対応可能

包括的な GC ワークフローで、お客様の目標達成を支援

アジレントは 50 年以上にわたり、革新的な GC および GC/MS 機器、消耗品、ソフトウェアなどで業界をリードしてきました。そのあらゆる段階において、お客様の目指すものはアジレントの目指すものになります。すなわち、お客様が求める機器の操作性、ラボの効率化、ビジネスの成功、これらを実現することがアジレントの目標です。



Agilent OpenLab CDS

データの収集、解析、共有

OpenLab CDS

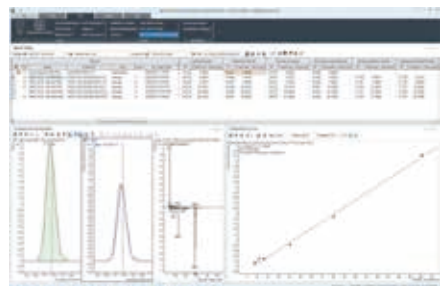
- ルーチンラボの大幅な効率化
- 直観的なヘルプ & ラーニングシステムによる迅速な習得
- データインテグリティに最適

OpenLab CDS ChemStation Edition

- 分析ワークフローを包括的にサポート
- 研究開発とメソッド開発に最適なソリューション

OpenLab EZChrom Edition および EZChrom Compact

- 幅広い自動化ツールキット
- シンプルなクライアント/サーバーソリューション



Agilent MassHunter ソフトウェア

操作の簡素化と生産性の向上

- 優れたデータ収集、処理、レポート作成機能
- GC および GC/MS シングル四重極の包括的サポートにより、アプリケーション固有のワークフローに対応



8860 GC 用 DA Express データ解析ソフトウェア

シンプルなデータ分析

- 詳細なデータ処理やコンプライアンスサポートが不要なルーチン GC アプリケーション用
- データの積分、検量線の作成、結果レポートの生成が容易
- GC ブラウザインタフェースから利用可能
- インテグレータや他のクロマトグラフィーデータシステムは不要



質量分析計との互換性

検出と同定の信頼性が向上

8860 GC は、Agilent シングル四重極 GC/MS システムと互換性があります



アジレントのサンプル前処理ソリューション

複雑なマトリックスからサンプルを確実に抽出および濃縮

- Agilent Bond Elut QuEChERS キットによりサンプル前処理が容易に
- Agilent Bond Elut SPE によるさらにクリーンな抽出物の生成



アジレントのクリーンガスソリューション

カラムの損傷と感度の低下を防止

- ガスクリーンフィルタにより、ガスラインをクリーンな状態に維持
- 高感度インジェクタがフィルタの詰まりや交換時期を通知



アジレントの不活性流路

インジェクタから検出器まで、確実に一貫性のある不活性化

- 流路での吸着を減らすことで、正確で再現性の高い微量化合物の同定が可能
- 現代の分析に求められる ppb または ppt 以下の微量検出を実現



Agilent J&W GC キャピラリカラム

一貫した性能と信頼性

- カラムやライナなどの不活性消耗品により、最適な S/N 比性能を実現
- 非常に低いブリード、非常に高い不活性度、厳密なカラム間再現性



柔軟な修理オプション

分析作業をスムーズに再開

- **オンデマンド修理:** 機器の診断や修理が必要な際にアジレントのエキスパートが対応します
- **保守契約:** 現在の問題を解決し、保守期間内に発生する問題に対応します
- **サービスセンターでの修理:** 不具合時には装置をアジレントに送付していただければ、代替品の手配または修理を行います



アジレント検出器の純正交換パーツ

信頼性の高い純正交換パーツ

- バックグラウンド干渉、ノイズレベル、レスポンスの変化が大幅に減少
- 信頼性の高い性能、安定した信号出力、最大限の稼働時間を維持
- アジレントのサービス契約の対象、さらに出荷日から 90 日間の保証

Agilent CrossLab: 「見えない価値」を「目に見える成果」へ

サービス、消耗品、ラボ全体のリソース管理から構成される CrossLab は、ラボの効率の向上、運用の最適化、機器の稼働時間の延長、ユーザースキルの開発などを支援します。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2018

Printed in Japan, December 7, 2018

5994-0475JAJP